

鯿の湖

三匹の力エールで協会の発展を

理事長 馬場 智章



NPO法人
 長浜観光VGI協会
 〒526-0059
 長浜市元浜町14-12
 湖北観光情報センター
 ☎ 0749-65-0370

発行責任者
 馬場智章
 編集責任者
 宮垣秀太郎



この度、はからずも辻川前理事長の後任として指名を受け、戸惑っておりましたが、皆様方のご支援とご協力を得ながらその責を果たす覚悟を決めた次第です。ご存知のごとく、今年で本協会設立34年になり改めて歴史の重みを感じ、先輩諸氏の御苦労に恥じない活動とは何かと考えました。本協会は「長浜観光ボランティアガイド協会」で『長浜』が活動の舞台であり、地元の方々から「認められ、愛される団体」であるべきでしょう。そのためには、本協会員としての「誇りと自覚」を持って行動し、『ガイドご苦労さん』と声をかけて頂ける協会でありたいものです。

そこで今年度は三匹の「力エール」に登場してもらいます。

一匹目、【創設当時の先輩の思いに「返る」】です。会名が「ボランティア」でなく、「ボランティア」なのはなぜか考えてみませんか？

二匹目、【活動の仕方（方法）を変える】です。活動の方法はいくつもあります。思い切って変化を試みませんか？

三匹目【今何をすべきか考える（かんがエール）】です。

この力エールを常に意識して地元の期待に応える活動を展開したいと思っております。「お客様から、より高い評価が得られる案内をする」を目標に、「鯿の湖のおもい」に沿ったガイドを目指し研鑽を重ねましょう。

本協会の業務はガイド活動のみならず、環境保全も主要活動です。「きいなパーク管理」をはじめ「びわ湖清掃や大通寺清掃」など暑い時期に大変ですが、終わった後の汗の清々しさを今年も共に、味わいましょう。

社会情勢の変化で高齢者雇用制度が進み、本協会の平均年齢は近年上昇傾向にある一方、会員数は残念ながら減少傾向にあります。入会希望者を探すのは大変難しい課題ですが解決しなければ本協会の将来はありません。皆さんと共に智慧を絞りましょう。

「長浜観光ボランティアガイド協会」の会員としての自覚と誇りを持って、行動することが「鯿の湖」の発展に繋がると確信しております。皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

平成30年度総会開催

平成30年4月26日（木）南郷里まちづくりセンターで、平成30年度のNPO法人長浜観光ボランティアガイド協会の通常総会が開催されました。

辻川理事長、長浜市観光振興課河合課長代理様のご挨拶の後、議案審議が行われ、議題として平成29年度の事業報告・決算報告・会計監査報告及び平成30年度事業計画案・事業予算案のいずれも原案通り全会一致で承認されました。

今年度は、役員改選年であり、役員選出にあたって、事前に実施された役員選考委員会の、選任結果も全会一致で承認され、理事の互選で正・副の新任理事長が選任されました。その後の役員会において決定した各部の構成メンバーと合わせてご報告いたします。

< 新役員 >

- 理事長 馬場智章
- 副理事長 木村富久子
- 監事 氏原建士・磯田智
- 相談役 辻川原蔵
- 事業部
- 事業部長 永田太一
- 理事 中川明 ・ 近藤敏子
橋本常憲・ 竹越徳三
- 総務部
- 総務部長 宮垣秀太郎
- 理事 小谷武直 ・ 小川徹子
藤居きよ子・ 沓水達雄

新役員新任挨拶

副理事長 木村富久子

この度副理事長という身に余る重責を仰せつかりましたが、何分未熟者で、そんな器でもありません。すつと辞退していったのですが、考えた抜いた未決心いたしました。

今、当協会は、様々な課題が次から、次へと波のよつに押し寄せてきますが、馬場理事長の下、会員の皆様と智慧を出し合いながら少しでも、楽しい協会になるよう努力したいと思っております。

また、ボランティアガイドは、「鯨の湖」会のおもいを心に秘めながら、長浜に来ていただいたお客様様に、長浜の歴史や、文化を伝え、喜んでいただき、感動して帰っていただけるとは、素晴らしいことです。そのためにも、ガイドのスキルアップも大切かと思っております。

最後に先輩の方々が、築いて来られた、伝統ある当協会の名を汚すことのないよう、精進していきたく思っております。皆様のご協力をお願いいたします。

「あ・す・が」の事業

事業部長

永田太一

経験も力量も不足の私の事業部長としての今の思ひや抱負や三文字の表しを……

「あーこさう(やこころ)のか不安一杯」。

「すみません(迷惑や失敗等への謝罪)」。

「でも」「がごほうび(強さ決意)」。

近江商人の言葉「三方よし」因んで、自分よし・相手(会員の皆さんやお客さん)よし・まわり(ガイド協会や世の中)よし・の事業をやつていきたいです。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いたします。

今期せめてご協力願うたいです。

総務部長

宮垣秀太郎

前期二年みなさまのおかげで何とか大役を終えさせていただきました。今期もよろしくお願いたします。

今回多くの方のご協力で、当協会独自のホームページを開設する事が出来ました。ホームページは四月の末日には閲覧できるよつに立ち上げていました。正式には五月一日開設としたのですが、五月三十一日時点での最終閲覧者数は1181人、僅か一か月の間に多くの方が当協会のホームページのよきに來つてくれるのです。先に実施されました当協会のPRハイキングのお客様の中にも「ホームページを見てきました」との声があったよつです。

今後はいろんなものにも対応出来る協会のよつ、あらゆるものを取り入れ、「古きものは古きに良し」「新しきものは新しきに良し」として頭の切の替えを行い、当協会の発展に頑張りたいと思っております。皆様のご協力をお願いいたします。

事業部

理事 中川 明

長浜Vの会員みんなが、ガイド活動をする中で、「喜び」を感じ「やりがい」がもてる、そんな当云になるよつ一人ひとりの力を合わせらねよつにしたい。

理事 近藤 敏子

全員参加の意見の交換の場を増やし、家庭的な開かれた楽しい会でありたく願っております。

よつが、「指導を頂きますよつ」お願いたします。

理事 橋本 尚書

理事といつのが何をやるのか良く分からないままに理事になりました。少しずつ先輩理事の皆様にご教えていただき、少しでもお役に立てるよつに頑張りたいと思っております。大したよつは出来ませんがよろしくお願いたします。

理事 竹越 徳三

この度は未熟な私が、理事をおおせしかる事になりました。

出来る限り努力したいと思ひますが、なんせ未経験なので皆様の「協力が、是非必要です」のお力を、お貸しください。よつご協力願うたいです。

総務部

理事 小川 敬子

理事になって五年目・・・何か役に立っているのかなど反省している中・・・今年には総務部全計補佐を任せました。今まで一度も金関係はなかった事がなく、家計簿を付けた方がいいの主婦が、「科」「田」・・・「それなあつ」と言った状態で歩き始めました。理事長・副理事長・総務部長として先輩たちの手助けを借り、《七十の手習い》は・・・前に進み出しました。解らない事だらけですが、皆様の協力よりくお願ひいたします。

理事 小谷 武直

長浜観光ボランティア協会に入会して心掛けています。ガイドとして長浜を訪れる人々に歴史・文化を伝え、「もう一度長浜に来てみたい」と感じていただける思いやりを大事にし、「よき先輩」「感謝」しながら、地域に根差したガイドを目指して、お客様をお迎えしたいと思ひます。

理事 藤田 キク子

ガイドをさせて頂いた皆様から「楽しかった」「来てよかった」「ありがとう」とお礼の言葉を頂くと、何物にも替えれない幸せを感じます。ガイドのスキルアップ、もっともっと増やすことを心がけて頑張りたいと思ひます。

理事 杓水 達雄

楽しんでガイドが出来、メンバー同士が、助け合い協力しあってより良いガイド協会になるべく、微力ですが頑張りたいと思ひます。どうもよろしくお願ひいたします。

淡海観光ボランティアガイド研修交流会

淡海観光ボランティアガイド交流研修会が、6月26日甲賀市岡南町の忍の里・プラザで盛大に開催された。協会より23名の方が参加されました。



淡海観光ボランティアガイド交流研修会

1-N・KOKAに参加して

昨年参加できなかったのが今年の研修会を楽しみにしておりました。

早朝から、大型バスで長浜市役所を出発、途中米原ボランティアガイドの皆さんと合流して、甲賀市甲南町竜法師「忍者の里・プラザ」に回りました。

忍者の里は私もおまの足跡を入れたことばなし、未知に近い地域でした。

午前の講義の中で、甲賀流忍第七代目にあたる渡辺俊経さんから、当宅に残されていた古文書から判明した事実、甲賀流忍者についての説明を受けました。

江戸時代「徳川が採用した家臣の身分が「忍びの者」で、当渡辺家が尾張徳川家の「忍びの者」の身分であったことなどの説明をうけ、徳川の家臣軍団の「忍びの者」の興味をいだいた。

午後は現地での研修、私たちの班は「杣街道・忍者コース」をたどり、油口神社・檜尾神社を参拝した。檜尾神社では郷土歴史を研究する方から、甲賀武士団が各地へ転身している状況、特に鳥取藩の家臣団について説明を受けた。

近江は戦国期にはあらゆる面々で中心になった地域であったため、近江各地の国人衆は、それぞれ戦国争乱に巻き込まれる運命となり、各地に転出して行き、戦を繰り返しながら身分を確立していった。

その働きが今口まで語の継がれているのを思ひ出し、近江の地にはますます魅力を感じる、そしてその地域で観光ガイドをしたいと思ひ、ちょっぴり楽しんでみる。

今回の研修会では、各地域の方達が入り混じった研修ではなく、所属地域ごとに研修場所を巡っているのが、他のボランティアガイドなどとの交流があったのが残念であった。

お世話いただいた方々に感謝を申し上げますとともに、また来年に楽しみをうけたらと思ひます。

(甲賀)

きいーなパークが美しくなりました。



皆さん、きいーなパークが、すいぶん美しくなりましたね。事業部の竹越さんを始め事業部の皆様が除草計画を立案され、それに協会のメンバーが応えて除草だけでなく、芝生への水まき・噴水や水路の掃除にも参加してくださった結果です。

今後も除草作業は定期的に実施されます。暑い時期ですお互いに体調には、十分配慮して熱中症対策も確実に実施しながら、この状態が継続し来訪された方々に気持ちのいいひとときを過ごして頂きたいです。



当協会のホームページへ

立ち上げて間もないHPです皆様からのご意見やご提案を頂き、より良いHPになればと思います。検索はYahooのトップ画面の検索サイトで長浜観光AVGとインプットで簡単に見ることが出来ます。

スマホは右のQRコードを読み取らせてください。



琵琶湖一斉清掃に参加

恒例の琵琶湖一斉清掃が、7月1日に実施され、当協会も参加し、豊公園の太閤井戸近辺の清掃に汗を流しました。ごみの量は思ったよりは少なくゴミの持ち帰りが浸透しているのを実感した次第です。



故 後藤健一様に捧ぐ

馬場知章

後藤健一様のご逝去を悼み謹んでご冥福をお祈り申し上げます。ご家族様の皆様方に心よりお悔やみ申し上げます。後藤様は今冬頃、体調を崩され入院加療、その後自宅静養中と聞いており、ガイド活動に復帰される日を、心待ちにしておりました矢先の訃報に、言葉を失いました。

後藤様はレイカディア大学で学ばれた後、平成一七年入会され、数年後には豊富な知識を生かし研修部長として私たちの能力向上にご尽力頂きました。またある時ノートを見せて頂いたら、案内する箇所別の説明ポイントがきれいに整理され、所どころに蛍光ペンで印されていました。その緻密さに驚くと共に後藤様の技術者としての一面を垣間みた思いがしました。

街中を歩いていると制服姿の後藤様から「ははちやん、今日は楽しいガイドやったで」との声が聞かえてきそうです。お客様に喜んで戴く事を喜びとされていた後藤様のご遺志を継いで、ガイド活動を続けて参ります。後藤様多くの事を残して戴き有難うございました。どうぞ安らかに眠りください。

合掌

平成三十年八月